

ストーブ火災の注意喚起について

ご家庭でのストーブ火災に注意してください！

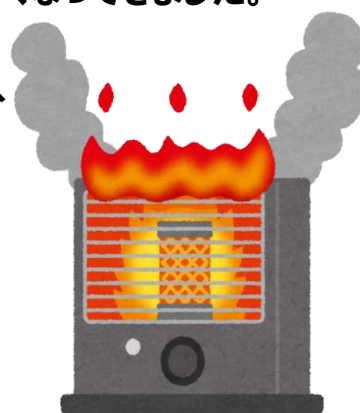
寒い時期を迎え、ストーブを使用するご家庭が多くなってきました。

ストーブは暖をとるのにとても便利な器具ですが、

使用する際に注意不足等による火災が多く

発生しています。下記のような対策をおこ

ない、火災を未然に予防しましょう。



1. 洗濯物や燃えやすいものを近くに置かないようにしましょう！

火災を起こさないために最も大切なのは、



ストーブに燃えやすいものを近づけないこと

です。火災になる原因として、ストーブの上

部や周囲に洗濯物を干して気づかないうち

にストーブに洗濯物が落下し、出火すること

があるため注意しましょう。

2. 寝るときは必ずストーブのスイッチを切りましょう！

ストーブをつけたまま寝ると、寝返りをうった際などにストーブに布団が接触し、出火する恐れがあります。



3. 給油中にこぼれた灯油の拭き残し、誤給油に注意しましょう！



給油をする際にこぼれてしまった灯油をそのままにしておくと、引火して火災になる恐れがありますので、必ず拭き取ってください。

また、灯油と間違えてガソリンを給油する事案が発生しています。ガソリンを給油すると、炎が機器外に飛び出し、可燃物に引火する可能性があり大変危険となるため注意してください。

